地域の情報をお届け！

安芸トピックス

「きずなまつり」を開催しました！

ＪＡ瀬野支店は８月７、８日の２日間、「きずなまつり＆葬儀相談会」を開催しました。組合員や地域の皆さまとのきずなづくりを目的に支店ふれあい委員会で企画しました。会場は、農業・生産資材の販売のほか、営農、リフォームなどの各種相談コーナーを設けました。また、飲食ブースではＪＡ女性部の皆さんがワッフルやかき氷の出店をしました。お米のすくいどりや管内産野菜のプレゼントなど会場はにぎわいました。瀬野セレモ館では、相続や葬儀、お墓の相談コーナーを設け、念珠づくりや入棺体験などの体験ブースを設置しました。ご来場いただきました皆さまありがとうございました。



▲各種コーナーを設けました

各アグリセンターで秋の総合展示会を開催しました！

ＪＡは８月21日の熊野アグリセンターをはじめとして、各アグリセンター５カ所で秋の総合展示会を開きました。肥料や農業資材など特別価格での販売やお米のすくいどり、商品券が当たるガラポン抽選会など各会場でイベントを企画し、会場はにぎわいました。リフォーム、白アリ無料診断など暮らしの相談コーナーも設け、多くの皆さまにご来場いただきました。



▲お米のすくいどり


▲阿戸アグリセンター祭り

ＪＡ女性部が手芸教室を開催しました！

ＪＡ健康大学追分支部は９月２日、ＪＡ旧追分支店で「手芸教室」を開きました。すべり止めマットを使って「コースター」や「ランチョンマット」等を作りました。すべり止めマットを丸型や四角型の思い思いの大きさに切り、その縁を毛糸でかぎ針編みをしました。編み方もくさり編みやこま編み、ピコット編みなど工夫し、好みの毛糸でオリジナルの作品が完成しました。作品はペットボトルのフタを開ける時に使うと簡単に開けることができ、便利に使うことができます。参加者は「手作りの敷物ができて満足。日常生活で使いたい」と笑顔で話しました。




▲完成した作品


▲会員同士教えあいながら作りました

青壮年連盟圃場の「丹波黒大豆」が順調に育っています！

ＪＡ青壮年連盟安芸地区本部は、熊野町の同連盟の圃場で熊野町特産の「丹波黒大豆」を栽培しています。６月に播種した黒大豆は順調に育ち、草丈は50㎝くらいに生長して開花も始まりました。同町では寒暖差のある気候を利用して糖度の高い「丹波黒種」の黒大豆を栽培しています。黒大豆の枝豆は、大粒で食べ応えがあり、甘みとこくが特徴です。同連盟は、「黒枝豆のオーナー制度」に取り組んでおり、今年度は１００区画のオーナーを募集しています。また、食農教育の推進につなげようと、10月に管内の親子が枝豆を収穫する「子ども野菜収穫体験」を計画しています。詳細は、安芸地域管内の各支店窓口か営農販売課（℡０８２-８２０-８１１２）までお問い合わせください。


▲順調に生長しています


▲開花した黒大豆の花

なるほど え～のう！営農情報

水稲

①収穫について

刈取り時期は穂の籾の様子で判断しましょう。遅れ穂を除いた穂の8～9割の籾が黄金色になって青味のある籾が10～15％残っている時期が適期です。反対に刈取りが遅れると玄米の光沢が悪くなったり、茶米や胴割米が多くなり品質が下がります。一般的にヒノヒカリでは出穂後40～45日が刈取りの目安になります。注意点として、葉色は品種や出穂する時期によって違うので、収穫時期の判断材料にしないようにしてください。

稲刈りは朝露が乾いた頃から行います。朝露が多いと、稲が重くて刈りづらくコンバインに負担がかかります。コース取りは入口から左回りに条刈りすることで、安定して刈取りができます。コンバインはターンするのに、ある程度の幅が必要なため幅が確保できるまでは外周を条刈りして、中心部では往復動作で条刈りしてください。

②乾燥について

コンバインで収穫した生籾はそのまま放置しておくと短時間で変質し、「発酵米」の原因になります。収穫後、4時間以内には乾燥機に移して送風だけでも行い、ある程度水分を下げましょう。乾燥にあたって次の点に注意してください。

1. 規定量以上の籾を入れると乾燥ムラの原因となります。
2. 高温で急激に乾燥すると胴割米などが多くなるので乾燥機と張り込み量にあった適切な温度に調整しましょう。
3. 過乾燥や乾燥速度が速いと玄米の光沢が悪くなり米質が低下するので、乾燥前には必ず籾の水分を測り、1時間あたりの籾水分減少が0・8～1・0％を越えないように設定してください。仕上げ水分を15％にもっていくようにしてください。

③籾摺り・調整について

籾摺り機のロール間隙、すり米選別部などを適正に調整し、砕け米や肌ずれ米ができないように入念に行いましょう。籾高による等級格下げも発生しています。籾高は「異種穀粒混入」として扱われるため、混入程度によっては「規格外」となる場合がありますので注意してください。

④刈取り後の土づくりについて

水稲の収量は地力に依存する割合が60％前後と大きく、中でも土壌有機物の割合が多くなっています。地力とは、肥料養分を蓄えるのと徐々に供給する力のことを言い、高めることで次年度の稲作に大きく影響します。

刈取り後の気温が高いうちに、稲わらなどをすき込み腐熟促進を図る荒起こし作業をしましょう。荒起こしが遅れると気温が低くなり、少量の水でも土壌や稲わらが乾きにくくなるため、腐熟が遅れ翌春の田植え後の初期成育阻害にもつながります。

有機物が不足してくると土が硬くなり、耕耘作業がしにくくなります。有機物は土壌の微生物を増加し、団粒化させるなど土づくりの大事な要素となります。土づくり肥料と合わせて稲わらや牛ふんなどの有機物を施用することで、地力が向上し保肥力も高くなります。

⑤各成分の役割について

けい酸 茎葉を丈夫にして根の活性を高めます。いもち病やゴマ葉枯れ病の抵抗性が強くなります。

鉄 秋落ちを防ぐ効果があり、土壌のガスや酸素欠乏による障害から根を守ります。

石灰 根の発達に重要であり、土壌の酸性を中和するとともに植物体内で生じた有機酸を中和し、健全な生育に役立ちます。

苦土 葉緑素を構成し不足すると作物が黄化しやすくなります。

マンガン 秋落ちを防ぐ効果があり、ゴマ葉枯れ病の軽減に役立ちます。

窒素 「石灰窒素」などが主な資材で、窒素分は有機物の腐熟を早める効果があります。ただし、多量に入れ過ぎると春まで窒素成分が残りやすいので早めにすき込みます。

⑥稲わらの腐熟対策について

アグリ革命 稲わら腐熟促進剤です。刈取り直後、朝露や降雨後など水分がある時期に2kg／10a全面散布して早めにすき込んでください。

石灰窒素 稲わら腐熟促進剤として使用する場合、刈取り直後に10kg／10aを全面散布してすき込んでください。年が明けて施用すると窒素分が残ってしまうので注意してください。

⑦刈取り直後の除草対策について

クロレートS 秋雑草生育期（刈取り後より20日頃まで）が処理適期で、20～25kg／10aを全面処理となります。処理後、降雨が予想される場合は効果が劣りますので散布を控えてください。処理後3週間は土壌改良剤の散布や荒起こしをしないようにしてください。

プリグロックスL イネ科の植物に対して種子発芽後枯殺効果があるため、液が付着した種子は発芽時に芽が枯れます。荒起こしの前に、100倍液を全面散布（散布量100L／10a）してください。

ラウンドアップマックスロード 非選択性移行型の茎葉処理剤となりますので、少し草が再生した頃に散布してください。特にクログワイやオモダカなどの根に塊茎ができるものに効果があります。50倍液（散布量1L／10a）を茎葉に向けて散布してください。

Information お知らせ

地区別組合員集会　開催のお知らせ

組合員の皆さまの意思を今まで以上にＪＡ運営に反映させるため、全組合員を対象に「地区別組合員集会」を下記の日程で開催します。

【集会の内容】　①ＪＡ運営や事業・活動の実施方針について　②支店情勢・取組状況について

【日程】

対象支店	日時	会場
海田市支店･東海田支店･中野支店 瀬野支店･坂支店	11月9日(月)10時～	海田市支店　4階　鳳凰の間
熊野支店･萩原支店	11月9日(月)14時～	熊野支店　2階　会議室

※お問い合わせは、最寄りの支店にご連絡ください。

営農販売課

レンタル農機具のご案内

ＪＡでは、中古農機を利用した農機具のレンタル事業を行っております。

ご利用いただけるのは、ＪＡ安芸地域組合員の方に限り、レンタルは1日単位での貸し出しです。(最大7日までです。)

予約制となっておりますので、ご利用を希望される方は3日前までに営農販売課（☎082-820-8112）にお申し込みください。農機具の種類や利用料金など詳細は、各アグリセンターへお問い合わせください。

※燃料は利用者負担となります。農機具は洗浄してご返却ください。

問 営農販売課 ☎（082）820-8112

購買課

ＪＡくらしの宅配便

ＪＡグループは、地産・県産・国産にこだわった食料品や安全・安心な原料・製造方法にこだわったくらしの良品を取り扱っております。商品の詳細やご注文は、各アグリセンターまでお問い合わせください。



問 購買課 ☎(082)822-1367



家の光
IE no HIKARI

● 定 価　900円(税込)



お申し込みはお近くのJAへ

JAグループ　家の光協会

〒162-8448
東京都新宿区市谷船河原町11
TEL 03-3266-9040
https://www.ienohikari.net/

『家の光』増刊号（11月1日発行）

2027年 家の光 家計簿（日記付き）

● 定 価　660円(税込)



（『家の光』12月号に別冊付録としては付きません）

Information お知らせ

信用共済課

移動金融店舗車「ふれあい号」の運行

組合員・利用者のみなさまの利便性確保に向け、移動金融店舗車「ふれあい号」を下記スケジュールで運行しています。ご来店をお待ちしています。

	営業時間	10：00～11：00	13:00～14:00
火曜日	停車場所	阿戸アグリセンター（旧阿戸支店）	旧上瀬野支店
水曜日	停車場所	旧横浜支店前	旧小屋浦支店前
木曜日	停車場所	旧上瀬野支店	旧追分支店
金曜日	停車場所	阿戸アグリセンター（旧阿戸支店）	

※当日の交通事情などにより、到着時間が多少前後する場合があります。
※大雨・台風・大雪などの気象状況によっては、運行を行わない場合があります。
※祝日は運休となります。



取り扱い業務		
普通貯金の入金・出金 ※出金の限度額は20万円です。 ※通帳、印鑑を持参してください。		
定期積金の掛込み	通帳の記帳・繰越	
相談業務 ※お気軽にご相談ください。		

その他の取引については渉外担当者が対応いたします。

問 信用共済課 ☎(082)822-6679

各種相談会開催のご案内

「税務・年金相談会」を開催しています。

税務・年金相談を個別に承っております。お気軽にご相談ください。

※11:30～12:30の間は開催しておりません。

年金相談や葬儀相談などくらしの悩み事や心配事の相談を個別に承っております。

組合員の方なら無料で税理士による税務相談を受けられますので、お気軽にご相談ください。

月　日	時　間	会　場
10月14日(水)	9:30～15:00	中　野　支　店
10月21日(水)	9:30～15:00	瀬　野　支　店
10月28日(水)	9:30～15:00	萩　原　支　店
11月　4日(水)	9:30～15:00	熊　野　支　店

問 総務管理課 ☎(082)822-0076

安芸地域管内の新鮮野菜

ひまわり産直市	毎週火曜日 13：30～15：30
Aコープ　マイファームせの	9：00～20：00
Aコープ　熊野団地	9：30～20：00
マックスバリュ海田店	9：00～23：00

※「ひまわり産直市」は、出荷等の都合により開催時間が前後する場合があります。
※商品がなくなり次第、終了します。

出荷者募集中！
あなたの野菜も出荷してみませんか？

問 営農販売課 ☎(082)820-8112

JA安芸地域営農経済センター LINE公式アカウント

お友達募集中です！

農業に関する情報（病害虫発生情報等）やイベント情報等をお届けします！



問 購買課 ☎(082)822-1367

JA青壮年連盟 安芸地区本部 盟友募集中！

農業の担い手として地域の農業振興を図り、豊かな食と環境の共有をめざしませんか。

問 営農販売課 ☎(082)820-8112

JA女性部 安芸地区本部 部員募集中！

料理講習会や健康体操など仲間と一緒に楽しく活動しませんか。加入については支店窓口まで！